

台風19号を原因とする浸水被害に伴う毒物流出
事故について (第2報)

令和元年 10月 17日
環境保全センター 担当：渡部 裕治
TEL：923-3400
保健所総務課 担当：朝倉 陽一
TEL：924-2120

台風19号の浸水被害に起因するシアン化ナトリウム流出事故が発生した株式会社エム・ティ・アイ周辺残留水等の水質検査を実施しました。

【概要】 原因工場の周辺の汚染状況を確認するため、周辺地域において氾濫水が残留している4箇所と、原因工場排出水の放流先水路で、阿武隈川に流入する直前の1箇所において水質検査を実施した。

【採水日時】 令和元年 10月 17日 (木) 午前8時10分～午前8時40分

【検査結果】 結果は下記のとおり。なお、調査地点は別図のとおり。

| 調査地点 | No1 | No2 | No3 | No4 | No5 |
|--------------|------|------|------|------|-----|
| 検査結果 mg/L | <0.1 | <0.1 | <0.1 | <0.1 | 0.3 |

※シアン化合物の排水基準 0.5mg/L

【原因者】 株式会社エム・ティ・アイ
郡山市富久山町福原字上台 11-1
024-922-4407 (浸水により現在不通)

【原因物質】 シアン化ナトリウム

【流出量】 調査中

【対応】 ○周辺住民への周知及び健康調査 (10月17日正午現在)

令和元年 10月 16日午後9時から、原因者及び保健所が周辺の浸水家屋住民への周知と避難所への避難の呼びかけを行い、健康調査を実施したところ、シアン化ナトリウムによると思われる健康被害は、現時点で確認されていない。

世帯数 24世帯 (うち在宅20世帯)

住民数 50人

○原因者による回収作業

原因者が工場出口調整池に滞留している貯留水の回収作業を実施し19立方メートルの貯留水を回収した。なお、上記検査結果のとおり、No5地点においてシアン化合物が検出されていることから、引続き回収作業を継続する。

○水質検査について

No5地点の水質検査を継続する。

○土壌調査の実施

環境保全センターによる原因工場周辺の土壌調査を実施予定。

周辺環境水水質検査地点図(R元10.17)



0 60m

1/2500